

ジオサイト「地球の丸く見える丘展望館・愛宕山」



東総地区で一番標高が高く、銚子半島を一望できる絶景スポット。県内で最も古い地層があるよ。ふもとには昔採石場があったよ。

～ヒントは銚子の古い岩に～



冬にはここから富士山がよく見えるよ!

「文学」と「大地」の  
コラボが銚子ならではの☆



ジオサイト「海鹿島」



海鹿島にある文学碑。ここで露出していた、恐竜がいた白亜紀という時代の岩石をそのまま石碑として利用しているよ!

海と川に囲まれ、さまざまな産業を育んだ恵みの地  
銚子半島誕生の秘密を探れ!!

ジオツアーにでかけよう!



銚子ジオパーク

問合せ

銚子ジオパーク推進協議会事務局 ☎(24)8911

**私** たちの住んでいる銚子は、「太平洋に突き出た大地の右腕」のような形。

なぜ、銚子は半島になっているのでしょうか?

ヒントは、銚子のあちこちで見られる古い古い岩。銚子では恐竜がいた時代のふるゝい地層を見ることができません。同じ時代の地層は、東京では地下数千メートル掘らないと見ることができません。

数百万〜数千万年というなが〜い時間スケールで見ると、銚子の大地は、愛宕山を中心にかなり隆起しています。関東平野一帯が海だった十数万年前、この銚子のものである古い地層は、大地の隆起で海からひよっこ顔を出した小さな孤島だったと考えられています。古い地層は新しい地層に比べると硬く、波や風雨からの浸食にもなかなか耐え抜きました。その後、大地の運動や土砂の供給などで孤島と西方の大地がつながって、ついに銚子半島が誕生したのです。

そんな、古い時代の地層は、愛宕山周辺、犬岩・千騎ヶ岩や黒生、海鹿島、犬吠埼、長崎鼻などでみることができません。

私たちの銚子を支える、古い地層を眺めながら、銚子半島誕生の歴史に思いを馳せてみませんか?

あつまれ! 若手アーティスト

～ようこそ銚子芸術村へ～  
申込・問合せ 地域協働課 ☎(24)8794

市では、旧第八中学校の利活用を検討しています。同施設で創作活動をされるアーティストを募集します(仮称・銚子芸術村)。

■応募条件

- 個人またはグループのアーティスト(おおむね40歳以下)
- 芸術活動のジャンルは不問。ただし、火を使用するものや大きな音が発生するものは不可
- 当施設を芸術活動の拠点として月10日以上利用できる方
- 作品発表、地域交流を行うこと
- 施設運営などについて意見を提出すること
- 試験利用期間 10月～平成28年9月
- 利用できる部屋数 4室
- 広さ70㎡×3室、35㎡×1室(いずれも建物1階)

- 1室1名または1グループでの利用。ただし、応募・選考状況により分割利用をお願いする場合があります。

■選考方法 書類選考、面接により決定

- 応募受付期間 8月3日(月)～31日(月)(土・日曜日除く8時30分～17時15分)

- その他 モニターとして利用いただくため施設使用料は無料。なお、モニター活動に対する謝礼金などはありません。くわしくはホームページをご覧ください。

